

教育目標 『知性 自主 実践 協調』

紫雲寺中学校 学校だより 学校評価中間報告

令和4年9月26日

新発田市立紫雲寺中学校

TEL : 0254 (41)4000

FAX : 0254 (41)2235

紫雲寺中ホームページアドレス

<http://shiunjihs.shibata.ed.jp/>



紫雲児の心

7月に実施した生徒・保護者・職員アンケートの結果をもとに、職員で1学期の取組を振り返り、2学期からの取組を確認しました。今後、学校関係者評価委員会で結果を説明し、委員の皆様からご意見をいただきます。以下に、評価の概要をお知らせします。

令和4年度 第1回評価 生徒アンケート集計結果より（抜粋）

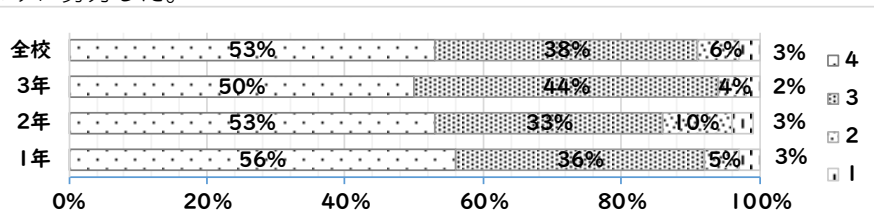
【4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる 2：どちらかという当てはまらない 1：当てはまらない】

I <学習について>

※四捨五入の関係で数値は100%にならないものもあります。

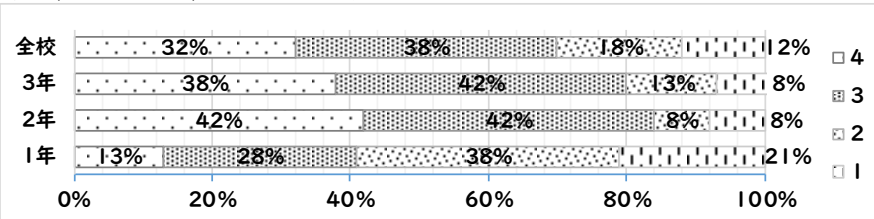
○ 授業を大切にし、わかるように努力した。

	1年	2年	3年	全校
4	56%	53%	50%	53%
3	36%	33%	44%	38%
2	5%	10%	4%	6%
1	3%	3%	2%	3%



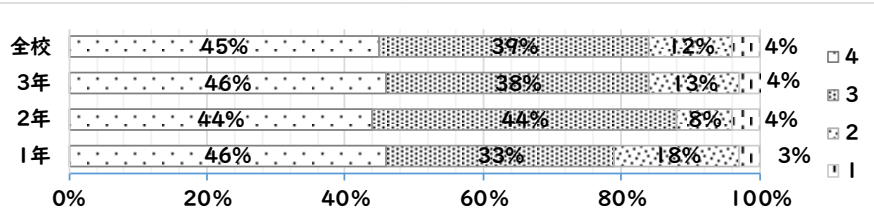
○ 毎日、1時間以上、家庭学習（宿題・自学）を実践した。

	1年	2年	3年	全校
4	13%	42%	38%	32%
3	28%	42%	42%	38%
2	38%	8%	13%	18%
1	21%	8%	8%	12%



○ 定期テスト前に、ワーク・プリント等を利用して計画的に学習した。

	1年	2年	3年	全校
4	46%	44%	46%	45%
3	33%	44%	38%	39%
2	18%	8%	13%	12%
1	3%	4%	4%	4%

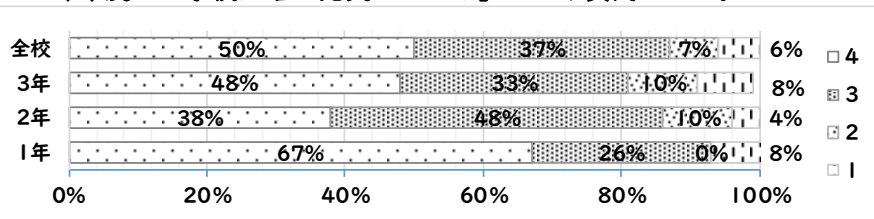


II <学校生活について>

○ 学校生活が楽しい。

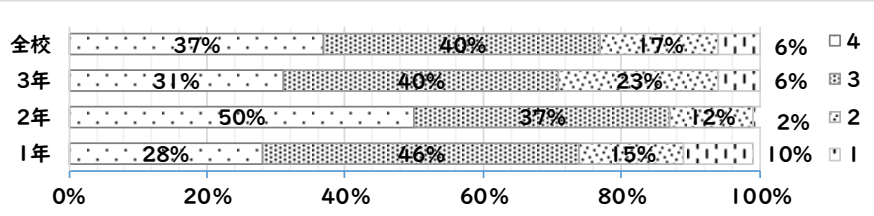
※昨年度は「学校生活が充実している」という質問でした。

	1年	2年	3年	全校
4	67%	38%	48%	50%
3	26%	48%	33%	37%
2	0%	10%	10%	7%
1	8%	4%	8%	6%



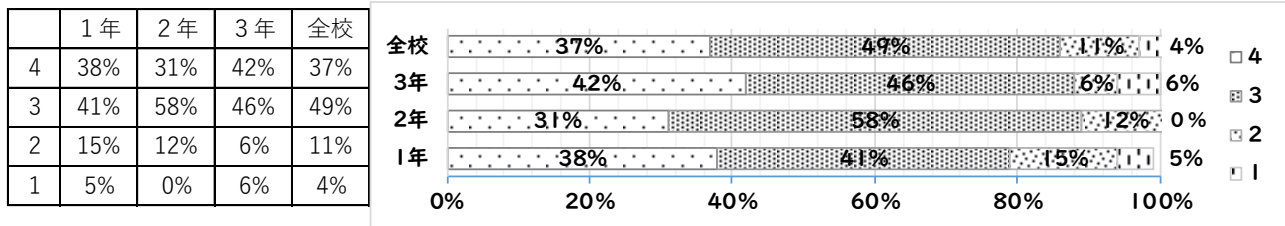
○ 学校行事や諸活動、授業などをとおして、「他の人の役に立った」「他の人に喜んでもらえた」と感じるがあった。

	1年	2年	3年	全校
4	28%	50%	31%	37%
3	46%	37%	40%	40%
2	15%	12%	23%	17%
1	10%	2%	6%	6%

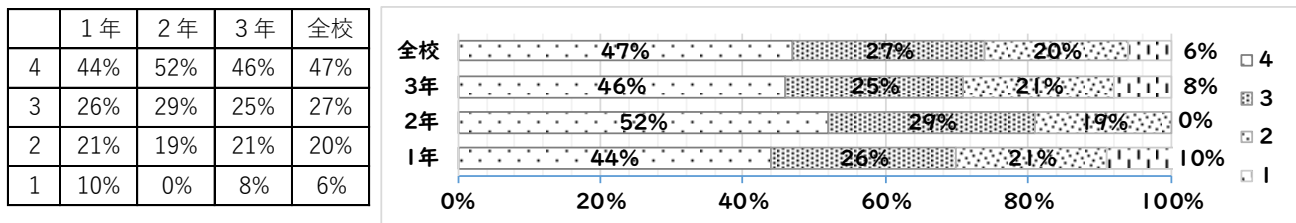


II <学校生活について>

- 学校行事や諸活動、授業など「他の人と関わることで、お互いを理解したり、認め合うことができた」と感じるがあった。

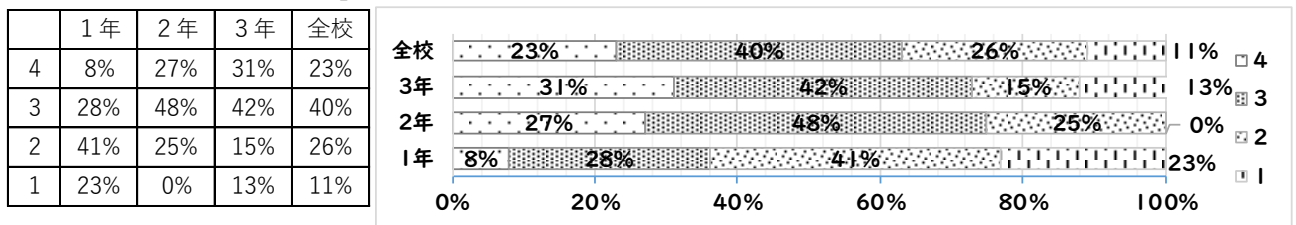


- 道徳の授業や学校行事、その他の活動をとおして、「人権について考え、差別を見抜いたり、差別を許さない心を持ち、具体的に行動を起こそうとしたことがあった」（当事者に寄り添ってあげたり、周りに知らせたり、進んで止めさせたりした）

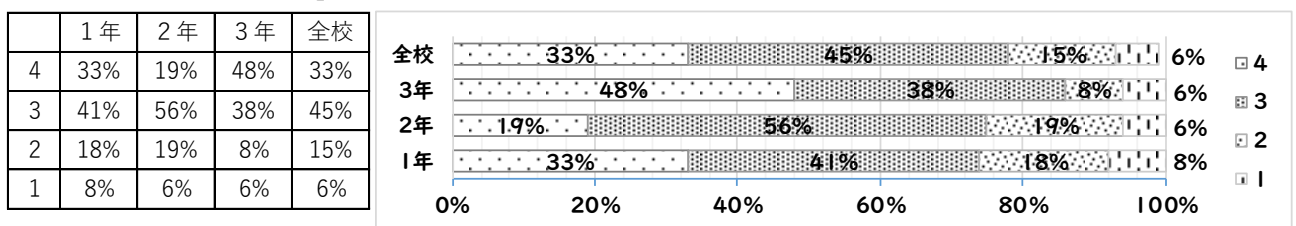


III <健康・体力向上>

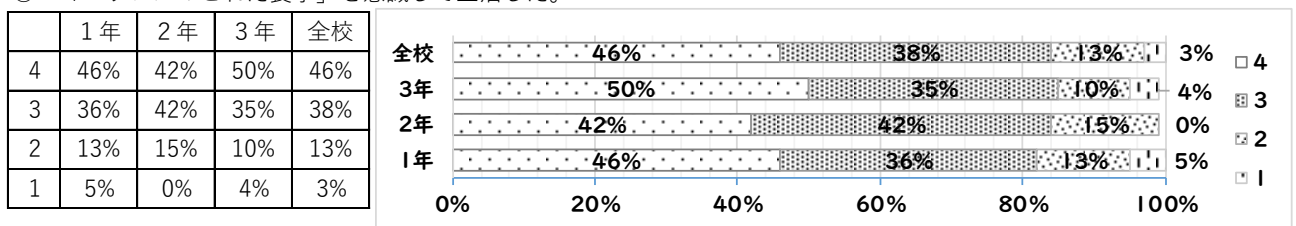
- 普段の「メディア利用時間」を2時間以内と意識して生活した。



- 「早寝、早起き、朝ご飯」を意識して生活した。



- 「バランスのとれた食事」を意識して生活した。



I <学習について>

学習への取組は、2年生、3年生とも昨年度の前期の評価に比べ肯定的評価が少し下がっています。特に「毎日1時間以上、家庭学習（宿題・自学）を実践した」の項目では、2年生、3年生で肯定的評価の割合が下がりました。また、1年生では、肯定的評価が41%ととても低くなっていました。学校では、4月の約1か月間、終学活後に帰宅後の学習予定や学習内容を自分で確認する「学習定着タイム」を10分間設定しました。その時は学習時間も比較的良かったと判断しています。学習習慣の定着のため、2学期も「学習タイム」を設けることにしました。また、生徒の家庭学習の内容を確認するなどして学習習慣の定着に努めます。

II <学校生活について>

全体的には、多くの生徒が肯定的な自己評価をしています。しかし、昨年度の「学校生活が充実し

ている」から「学校生活が楽しい」に変わった設問では、肯定的評価の割合が2年生・3年生で下がりました。また、『ほかの人の役に立った』『ほかの人に喜んでもらえた』とすることがあった。」の設問では、3年生の肯定的評価の割合が大きく下がりました。学校では、生徒の「自己肯定感」を高めるため、体育祭の活動に工夫をして取り組みました。また、今後は合唱コンクールに向けても取組を工夫していきます。

Ⅲ＜健康・体力向上＞

「メディア利用時間」は2年生、3年生は肯定的評価が昨年度と大きな変化はありませんでした。しかし、1年生は肯定的評価が2年生、3年生の半分程度と低い割合でした。このことが家庭学習時間を確保する邪魔をしていると思います。「アウトメディア週間」などの取組を通して、メディア利用時間の適正化を働き掛けていきます。

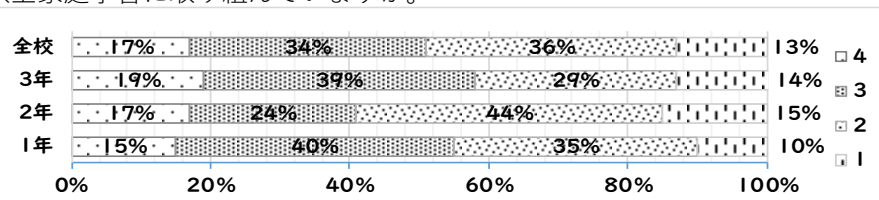
令和4年度 第1回評価 保護者アンケート集計結果（抜粋）

【4：当てはまる 3：どちらかといえば当てはまる 2：どちらかというと当てはまらない 1：当てはまらない】

Ⅰ＜学習について＞

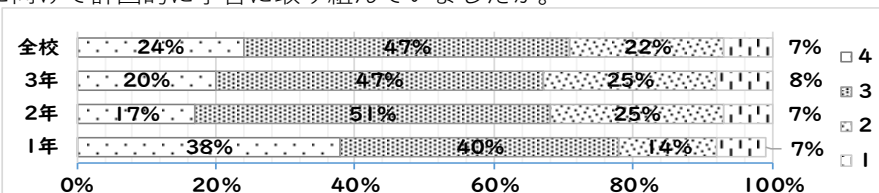
○ お子さんは、毎日1時間以上家庭学習に取り組んでいますか。

	1年	2年	3年	全校
4	15%	17%	19%	17%
3	40%	24%	39%	34%
2	35%	44%	29%	36%
1	10%	15%	14%	13%



○ お子さんは、定期テストに向けて計画的に学習に取り組んでいましたか。

	1年	2年	3年	全校
4	38%	17%	20%	24%
3	40%	51%	47%	47%
2	14%	25%	25%	22%
1	7%	7%	8%	7%

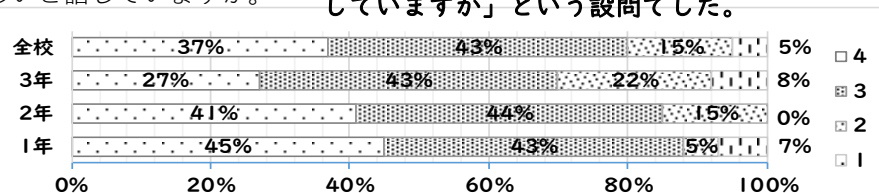


Ⅱ＜学校生活について＞

※昨年度は「お子さんは、学校生活が充実していると話していますか」という設問でした。

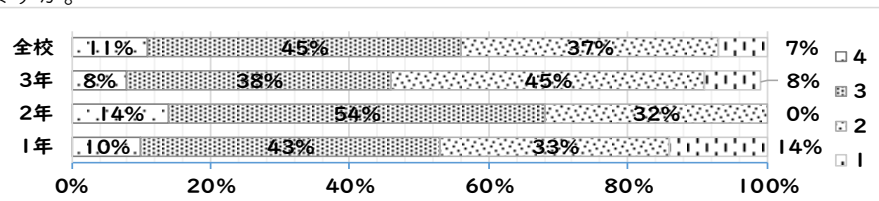
○ お子さんは学校生活が楽しいと話していますか。

	1年	2年	3年	全校
4	45%	41%	27%	37%
3	43%	44%	43%	43%
2	5%	15%	22%	15%
1	7%	0%	8%	5%



○ お子さんは、学校行事や諸活動、授業などで「友達の役に立った」や「友達に喜んでもらえた」など話題にすることが増えたと感じますか。

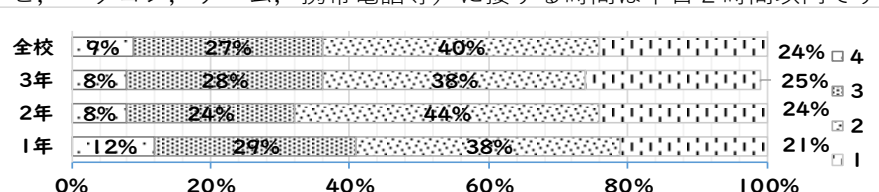
	1年	2年	3年	全校
4	10%	14%	8%	11%
3	43%	54%	38%	45%
2	33%	32%	45%	37%
1	14%	0%	8%	7%



Ⅲ＜健康・体力向上について＞

○ お子さんのメディア（テレビ、パソコン、ゲーム、携帯電話等）に接する時間は平日2時間以内ですか。

	1年	2年	3年	全校
4	12%	8%	8%	9%
3	29%	24%	28%	27%
2	38%	44%	38%	40%
1	21%	24%	25%	24%



昨年度の前期の評価に比べ、3年生は家庭学習に取り組んでいると保護者の方は肯定的評価の割合が増加しました。しかし、2年生では学習に関する肯定的評価の割合が大きく低下しました。メディアの時間も、2年生では肯定的な割合が大きく下がりました。この傾向は昨年度の2年生でも見られました。学校生活にも慣れ、卒業まで間があることが要因としてあるのかもしれませんが。今年度、2年生では全校での学習への取組の他に、テストに向けての取組や家庭学習への取組を積極的に進めています。

「一人一台のタブレット端末」の活用が始まり1年が経ちました。当初、「YouTubeばかり見ていて困る」との保護者様からのご意見を受けて、現在は、生徒のタブレット端末ではYouTubeを見ることができない設定になっています。しかし、生徒は、視聴の新しい方法を発見しているようです。ご家庭でも、気になる様子がありましたらお子さんに声をかけていただくとともに、学校にも教えていただくと助かります。対応が可能なものは、市教委等と相談しながら対応させていただきます。

自由記述では次のようなご意見やご要望をいただきました。紙面の都合等で、すべてのご意見等に回答できないことをご了承ください。貴重なご意見ありがとうございました。いただいたご意見は今後の参考にさせていただき、生徒のために、より良い紫雲寺中学校を目指して全職員で努力して参りますので、今後ともご理解・ご協力をお願いします。

ご意見・ご要望	学校からの回答
タブレットをフル活用して、ノートをとらなくても黒板に書いたものが後で見返せるとよい。また、教科書も全部タブレットに入るとよい。	「ノートに書くこと」も大切な学習活動の一つです。ただ、どうしても必要な場合には黒板の写真を撮ることもできますのでご連絡ください。デジタル教科書も国の施策で順次導入予定です。
子どもに寄り添った対応をしてくださり、大変感謝しております。	全職員で、子どもに寄り添った対応をできるように心がけておりますが、不十分なこともあるかと思います。お気づきの点がありましたら教頭までお知らせください。
学校用のタブレットで遅い時間までYouTubeを見ています。家庭での使用について、もっと厳しくしてほしい。	ご家庭でお子さんが使用の決まりを守れないときは、もう一度お子さんとルールを確認してください。それでもうまくいかないときは、宿題等がなければタブレット端末の持ち帰りをせずに、学校に置いて行ってもらうこともできます。
水泳の授業を再開してほしいです。	中学校保健体育の指導要領では、水泳は選択種目になっております。紫雲寺中学校では、他の種目を選択しています。なお、水難事故防止については、保健の時間等を活用して指導をいたします。
冬場のバスですが、バス停を学校の近くにしていただきたいです。暗くてカーブなので危ないです。	路線バスのバス停については、バス運行会社の意向もあり、簡単に移動することは難しい状況です。安全指導を継続いたします。
冬、学校を開ける時間を早めにしていただくことはできませんか。送迎が難しく、危険だと思ふことがあったため。	冬期間は、天候の状況や生徒の登校状況に合わせて可能な範囲で柔軟に対応させていただきますので、ご事情があればご相談ください。ただ、日常的に時間を早くすることは、職員の勤務時間の関係から難しいです。また、急な豪雪時は職員も出勤に時間がかかることがあります。ご理解をお願いいたします。

令和４年度 教研式 標準学力検査 NRT の結果について

このテストは毎年４月に全学年で実施し、生徒の前年度の学習内容の定着度を確認するものです。（教研式標準学力検査 NRT は 50 が全国平均です。）

< １年生 >

教科	令和４年度
国語	50.8
社会	50.5
数学	50.9
理科	48.7
英語	

１年生の英語はありません。

< ２年生 >

教科	令和３年度	令和４年度
国語	48.8	48.2
社会	48.1	46.5
数学	48.8	47.8
理科	46.4	47.5
英語		47.6

１年生の英語はありません。

< ３年生 >

教科	令和２年度	令和３年度	令和４年度
国語	49.9	49.9	47.0
社会	49.0	47.2	46.9
数学	49.9	47.1	46.6
理科	46.2	48.0	46.8
英語		47.8	49.2

１年生の英語はありません。

１年生では理科が全国平均をやや下回っていますが、他の教科はほぼ全国平均でした。２年生と３年生では、全国平均を下回り、一部の教科を除いて、学年が進むごとに数値が低下している現状にあります。

紫雲寺中学校では、夏休み中に各教科担当で２学期の授業改善に向けて課題を確認し、対策を確認しました。また、授業改善につながるよう「新発田市授業スタンダード」を意識した授業を実践し、生徒が主体的に学び、確かな学力を身に付けられる授業を目指していきます。

令和４年度 全国学力・学習状況調査の結果について

このテストは毎年４月に３年生が行うテストです。今年度は国語・数学に加え、理科の調査も行われました。また、例年同様、学校や家庭での学習の様子等を質問する「生徒質問紙調査」も行われました。結果の概要をお知らせします。

< 各教科の調査 > 結果から

国語、数学、理科の３教科とも、平均正答率が県及び全国をやや下回りました。

国語では、「我が国の文化や言語に関する事項」が県・全国を上回りましたが、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で県・全国平均を下回りました。

数学では「データの活用」が県・全国平均に近かったですが、「数と式」「図形」「関数」とも県・全国平均を下回りました。

理科では、「粒子」と「生命」を柱とする２つの領域が県・全国平均と近いが上回りました。「エネルギー」と「地球」を柱とする２つの領域とも県・全国平均を下回りました。

各教科部で内容を分析し、１・２年生を含めた今後の授業改善に生かしていきます。

＜生徒質問紙調査＞の結果から

生徒質問紙調査から特徴的なものをいくつか紹介します。

(○：良かった項目 ▲：課題がある項目)

【粘り強くやり抜く態度】

○困難に立ち向かい、自分の目標に向かって努力する生徒が多い。

【自己肯定感・前向きな意欲について】

▲自分に自信がない生徒や、学校が楽しくないと感じている生徒が多い。

→生徒はみんな一人一人ちがった良さを持っています。教師が生徒の良さを積極的に認める声掛けをすることで、自信をもって何事にも前向きに取り組めるように努めます。

【人とのかかわりについて】

○人の役に立ちたいと思っている生徒が多い。

▲人とかかわることに苦手意識を感じている生徒が多い。

→学校行事等で級友と物事を成し遂げる経験を積み重ね、人とかかわる力を伸ばします。さらに、自己有用感を高めるために、人の役に立ったと感じられるよう行事の前後の取組を工夫します。

【メディアの使用について】

○携帯電話・スマートフォン、コンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守る生徒が多い。

○1日当たりのSNSや動画視聴の時間が1時間以内の生徒が多い。

▲1日に1時間以上、コンピュータゲーム、携帯式ゲーム、携帯電話やスマートフォン等を使ったテレビゲームをする生徒の割合が高い。

→時間の使い方を考え、自己管理できるように、家庭と連携しながら指導を継続していきます。

【地域とのかかわりについて】

○生徒は、地域の自然、地域の行事、地域の皆様に支えてもらっていると感じている。

地域の皆様に支えていただいていることに感謝いたします。将来の紫雲寺地区の力になるように学校も生徒を支えていきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校行事等で来校いただく方の人数を制限させていただくなどの対策を継続しています。生徒の活動の様子を十分にご覧いただくことができない状態が続いています。そんな中でも、保護者や地域の皆様から支えていただいていることに、深く感謝申し上げます。

体育祭 3年生みんなでポーズ

